

●生活・法律相談は

◆市議会議員 高野とも (7155)1683 ◆市議会議員 小田桐たかし (7154)0878
 ◆市議会議員 いぬい紳一郎 (7159)2773 ◆市議会議員 德増きよ子 (7148)6871
 ◆元市議会議員 せのお七重 (7146)0694
 日本共産党中央委員会 URL <http://www.jcp.or.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににお寄せ下さい。

流山民報

2009年新春号

第160号

編集発行人

日本共産党流山市議団

流山市加4-1688

TEL/FAX(7157)6140

E-Mail:kfbkd645@ybb.ne.jp

<http://www.geocities.jp/kfbkd645/index.htm>

いまこそ力あわせて 雇用・暮らし安心の政治を



2009

迎春

日本共産党の中身を変えましょう
政治の中身を躍進で

いよいよ選挙の年

新年、いかがお過ごしでしょうか。経済不況が、暮らしや雇用、営業に不安を広げています。

日本共産党は、みなさんと一緒に、雇用や暮らしが安心できる政治を実現するため

に、引き続き全力を尽くす決意です。今年も一層のご支援、ご協力をお願ひいたします。昨年は、非正規労働者が組合をつくり、団体交渉を行い

いた。また、国民の怒りが噴出した後期高齢者医療制度は、わずか1年で見直しが迫られています。共同と共感に裏付けられた国民的運動が、政治を前向きに動かし始めています。

いよいよ今年は選挙の年。政局優先ではなく、政治の中身が決め手です。日本共産党の躍進で、政治の中身を変え、さらに国民が主人公の政治を起こす第一歩にしようではありませんか。

2008年実績

- 介護保険料の減免実現へ
- おむつ代など家族介護支援の対象拡大
- 高齢者の特定健診自己負担ゼロに
- 子どもの医療費助成制度が小6までに（入院のみ、09年8月から）
- 子どもの無保険が解消
- サポート教員の増員
- 障害者作業所の通勤費支給
- ごみ有料化見送りへ
- 駐輪場の一時置き制度実現
- ぐりーんバ尔斯ルート拡充
- 選挙事前投票所の増設
- 商店街街灯の電気代全額補助（3年限定）、空き店舗対策
- 下水道水洗化工事への直接融資等々

志位さん「雇用を守れ」と直談判

日本共産党

『派遣切り』など雇用不安が急速に広がり、都市部でホームレスの急増も報道されています。日本共産党は、11月『緊急経済対策』を発表し、国会内外で、くらしを守る取り組みを広げています。とりわけ、雇用対策では、労働者の運動と一体で取り組み、違法な労働環境を強いたトヨタやキヤノン、いすゞを告発。志位委員長が各企業や経団

連と直談判し、「雇用守れ。派遣切りは禁止を」と要求しています。また国会では、「契約期間中の解雇は違法」と政府に認めさせ、「解雇防止」通達を出させました。寮を追い出された労働者へ「雇用促進住宅を」との提案は、政府の対策に活かされました。ご一緒に、雇用を守る運動を、さらに広げましょう。

巨大開発のムダはそのままで
市民の願いには背を向ける

自民、公明、民主

都市再開発など巨大開発を推進してきた自公政権。08年は深刻な経済不況で巨大プロジェクトの破たんが次々…。雇用や医療、介護など、国民の不安を解消し、内需を温める政策への転換が求められています。

ところが流山市は、開発関連予算を増額。矛盾が広がり事業が遅れている新線沿線巨大開発へのこ入れに懸念です。市民の立場で、市政をチェックするの

が議会の役割なのに、自民・公明・民主は、予算をはじめすべての議案に賛成。巨大開発をともに推進してきました。

その一方で、12月議会で提出された「消費税増税反対」「介護保険料の引き下げ」「生活保護制度改革反対」等、市民の願いには背を向け、不採択にしました。

今こそ、市民の立場で巨大開発のムダを見直し、くらしを守る政治が求められています。

議案・意見書	日本共産党	流政会	民主党・民進	公明党	社民党	緑の会
H20年度一般会計補正予算	×	○	○	○	○	○
消費税増税に反対する請願	○	×	×	×	○	×
生活保護法改悪反対の陳情	○	×	×	×	○	×
介護保険料の引き下げ等を求める陳情	○	×	×	×	○	×
定額給付金の中止を求める意見書	○	×(*)	×	×	○	×

(*) 松野、宮田議員は賛成しましたが、13対14で否決されました。

